

2024年度 一般社団法人日本作業行動学会 第3回理事会 議事録

日 時：2024年5月22日（水曜日）18:00～19:00 本会議

2024年5月23日（木曜日）12:00 配信

2024年5月26日（日曜日）13:00 最終決議

場 所：Zoomを用いたWeb会議。Zoomを用いた会議に出席できなかった理事には、本会議終了後、議案書を篠原事務局長よりメールで配信し、決議した。

参加者：石井良和会長、村田和香副会長、小林隆司副会長、篠原和也事務局長、鎌田樹寛理事、小林法一理事、笹田 哲理事、鹿田将隆理事、鈴木憲雄理事、竹原 敦理事、谷村厚子理事、岩瀬義昭監事

審議事項：

1. 総会議案について

→ 異議なく承認された。

2. 2023年度活動報告と決算報告について

→ 異議なく承認された。

3. 機関誌編集委員会より

1) 論文表彰（研究・事例報告）の推薦について

編集委員の投票により以下に決定することが承認された。

【研究論文】

重田優子・他：回復期リハビリテーション病棟退院後の男性脳卒中者が経験した社会参加のプロセス. 27巻3号 p159-168

佐々木剛・他：作業に関する自己評価・短縮版（Occupational Self-Assessment-Short Form）の信頼性と妥当性の検討. 27巻3号 p150-158

【事例報告】

馬場順子・他：自宅に準ひきこもり状態であった統合失調症の男性への自律生活支援 —8050問題に対する人間作業モデルに基づく支援の有用性— . 27巻2号 p120-128

2) 活動報告

・2023年度は17論文の新規投稿があり、27巻1号、2号、3号、4号を発刊した。毎号につき機関誌「作業行動研究」を470冊発刊した。

3) 活動予定

・投稿論文の査読、機関誌の発刊、オンライン投稿システム、査読システム、投稿論文の種類と内容の検討を行う。

4) 「作業行動研究」投稿規定の追記と変更について

- ・ 投稿論文の再提出期日は査読結果通知期日から約4ヵ月であること、提出記述延長の場合は編集部へ事前連絡すること、再投稿時は回答書をつけることを追記する
- ・ 投稿者が初回投稿時に、投稿論文が投稿規定を厳守しているかをチェックするシートを添付し、シートの記入と提出を追記する
- ・ 和文要旨の字数を500字程度に変更する
- ・ 英文要旨の語数を300～500wordsに変更する
→ 1) から4) について、異議なく承認された。

4. 人間作業モデル認定セラピストについて

2024年3月4日に理事会で承認され、第34回総会に認定を受けるのは以下の会員である。

- ・ 武山雅代氏 (愛全病院)
- ・ 兼田聖那氏 (竹の塚脳神経リハビリテーション病院)

以下の会員より4月22日に申請があった。認定条件は満たしていることを確認している。

- ・ 江端健治氏 (愛全病院)

また、人間作業モデル認定セラピストの認定条件を「(1) MOHO 講習会(2日間)を2回、あるいはそれに相当する一日講習会入門と治療の両方の受講等」とする。

→ 本理事会で江端氏が第34回総会において認定を受ける会員として承認された。従って、第34回総会で認定を受けるのは以上の3名である。また、人間作業モデル認定セラピストの認定条件も異議なく承認された。

5. 本年度研究助成について

1) 2023年度の申請者

- ・ なし

2) 公募期間

総会終了後より2月末を公募期間とする。今年度は、6月17日(月曜日)から2月28日(金曜日)とする。

→異議なく承認された。

6. 次年度の学術集会

大会長は、小林法一氏とし、東京都立大学において現地開催を計画する。

→異議なく承認された。

7. 2024年度活動計画と予算について

→異議なく承認された。

8. 役員改選

次期役員として、下記の者を候補とする。

石井 良和

岩瀬 義昭 (監事)

鎌田 樹寛

小林 法一

小林 隆司

笹田 哲

鹿田 将隆

篠原 和也

鈴木 憲雄

竹原 敦

谷村 厚子

本家 寿洋 (新任)

南 征吾 (新任)

村田 和香 (五十音順)

→異議なく承認された。